ねんきんだより Pensions News

口座振替がお得 国民年金保険料

口座振替を利用することで、金融機関などに行く手間と時間が省けます。

○２年前納（口座振替）のメリット

【メリット１】
２年間でおよそ１万５千円の割引となります。

【メリット２】
２年前納分の全額がその年の社会保険料控除の対象となります。

【メリット３】
口座振替をご利用することにより、納め忘れを防ぐことができます。
２年前納は、口座振替・現金・クレジットカード納付が可能で、納付方法により割引額が異なります。
また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「６カ月前納」「１年前納」もあり大変お得です。お申し込み期限は毎年２月末までです。

－問合せ－
年金加入者ダイヤル
☎０５７０－００３－００４

問合せ　太田年金事務所 ☎４９－３７１６

１８歳から大人です
～クレジットカードを理解しよう～

【事例】

クレジットカードを複数枚利用しながらオンラインゲームの課金を繰り返し、結局すべてのカードを限度額まで使ってしまった。
その後、高額の請求書が届いたが、返済できずそのまま放置していたら督促状が届いた。自分にはとうてい支払えない。どうしたら良いか。
（10代 男性）

【ひとこと助言】

18歳になると親権者などの同意なくクレジットカードを申し込むことができます。トラブルに遭わないためにもクレジットカードの仕組みや支払方法を正しく理解しましょう。

クレジットカードは消費者の信用に基づいて発行されるため、支払いができず延滞すると、将来住宅や自動車のローンなどが組めなくなる恐れがあります。必ず支払計画を立てたうえで利用しましょう。
「分割払い」「リボ払い」は手数料が発生します。特にリボ払いは毎月の支払いが一定となる仕組みですが、残金に対して手数料が発生するため、支払いがなかなか終わらない恐れがあり注意が必要です。
カードの不正利用を防ぐため、暗証番号は他人に推測されない番号に設定しましょう。また、クレジットカードは他人に貸したりせず、適切に管理し、利用明細も必ず確認しましょう。
不安なときは、消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系			外科系	耳鼻科
２月５日（日）	湯沢医院 ６２－２２０９	たけい小児科・アレルギー科※ ７６－２５２５		新橋病院 ７５－３０１１	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
２月11日（祝）	館林記念病院 ７２－３１５５	三浦医院 ６２－２９１７	こやなぎ小児科※ ８０－２２２０	真中医院 ７２－１６３０	－
２月12日（日）	黛泌尿器科内科医院 ６３－７８００	うえの医院 ７２－３３３０		小曽根整形外科 ７２－７７０７	－
２月19日（日）	まりレディスクリニック ７６－７７７５	堀越医院 ７３－４１５１		澤田皮膚外科 ７０－７７０３	板倉耳鼻咽喉科クリニック ８０－４３３３
２月23日（祝）	高橋クリニック ７５－７７７２	横田胃腸科内科 ７２－４９７０	横田医院 ７２－０２５５	慶友整形外科病院 ４９－９０００	－
２月26日（日）	新井内科クリニック ２０－１２２０	阿部医院 ６２－５４２８		館林医院 ７４－２１１２	－
３月５日（日）	いたくら内科クリニック ７０－４０８０	小児科おぎわらクリニック※ ６１－１１３３		堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
３月12日（日）	ごが内科楡クリニック ７３－７５８７	星野こどもクリニック※ ７０－７２００		館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－

歯科	
館林邑楽歯科保健医療センター ７３－８８１８ 午前９時～正午	◆緊急　公立館林厚生病院　☎７２－３１４０（内科系・外科系） ◆コロナに関すること　群馬県受診・相談センター ☎０５７０－０８２－８２０（24時間受付）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）
●内科系の※は、小児科のみとなります。　●受診前に必ず医療機関に電話で確認してください。
●救急テレホンサービス　☎７３－５６９９：受診可能な病院を紹介しています。

Face フェイス

腕を磨いてきたジャズピアノ
元気になってくれる人がいたら それだけで価値がある

小倉卓磨さん

おぐら　たくま　32歳
大字大高嶋在住

趣味の音楽や映像へのこだわりから、部屋を改造して、ホームシアターや大きな本格的なスピーカーを設置して楽しんでいるそうです。

クラシックからジャズへ

小倉さんがピアノを始めたのは、小学校１年生からでした。その後、その才能が認められ、12歳の時からは武蔵野音楽大学に付属する音楽教室に通い、大学教授から直接指導を受けていたということです。
出場した北関東ピアノコンクール中学３年生の部では、優勝者なしの準優勝を受賞し、実質的にトップの成績を収めました。
大学は指導を受けてきた音楽大学への進学という道もありましたが、将来実家の農園を継ぐという強い思いから、農業を学べる東京農業大学に進学しました。
この進学によって、ジャズとの出会いがあり、クラシックから転向することになりました。

腕を磨く日々

卒業後は将来の修業のため、都内の園芸店に就職しましたが、音楽活動は継続していて、多くのライブハウスなどで演奏を重ねました。ジャズは決まった譜面だけでなく、即興的に演奏されることも多い音楽ですが、プロのミュージシャンとセッションをする機会もたくさんあり、多くの人とのつながりを得るとともに、腕を磨いた日々だそうです。

心に響く演奏を

現在は実家に戻り、父とともに観葉植物とオリーブを中心とした農園で働きながら、音楽を続けているそうです。
農園で扱っているオリーブの品種数は、有名な小豆島の研究所を上回る120種を数え日本一で、県の主催する緑化講座の講師に招かれたこともあるそうです。講演では、ライブでのマイクパフォーマンスの経験が役に立ったとのことでした。
「人の心に響くような演奏ができるようになりたいと思っています。演奏を聴いて、元気になってくれる人がいたら、それだけでやっている価値があると考えています」という小倉さん。県内でライブを行うこともあるそうです。機会があれば、ぜひ足を運んで聴いてみてはいかがでしょうか。

レポーター
広報編集委員
橋本玲子（はしもとれいこ）